

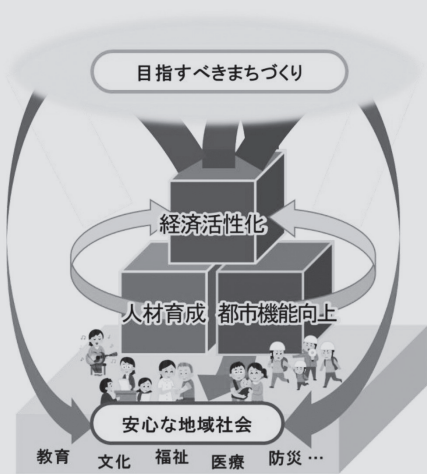
えびな大也

後援会通信 No.11

えびな大也後援会事務所
〒085-0847 釧路市大町1-1-10大町ビル3階
電話:0154-44-4500 FAX:0154-44-4505
E-mail:ebina@marimo.or.jp
発行/えびな大也後援会事務所



目指すべき街づくり 「育てる」「働く」「暮らす」の ライフステージの充実



● **まちの活力を高める経済活性化戦略**
● **地域経済を支える都市機能向上戦略**
● **経済活動を支える都市機能向上戦略**

地域のつながりや信頼関係を二層強め、潜在的な力を引き出すことができるまちづくりの実現は重要です。そのため「域内連関」で地域の経済やコミュニティ、防災、福祉などさまざまな分野がテーマを共有し地域が一体となり、つながりを持って取り組むことが目指すべきまちづくりに必要な力を発揮することと考えます。

価値や質にこだわり「ひがし北海道の拠点都市」として次世代に引き継ぐことが大切であり、力をそそいで参ります。

二〇一八年
えびな大也



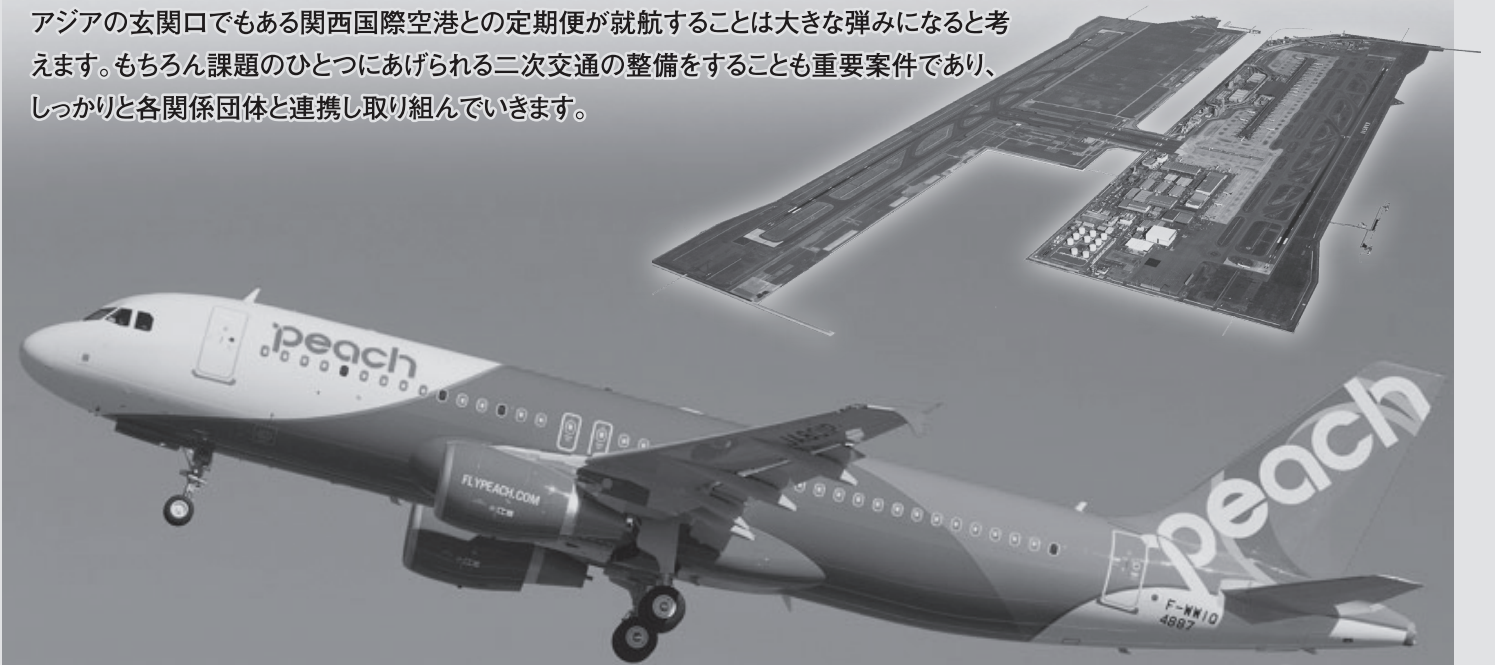
2018年8月1日 ピーチ釧路—大阪(関西) **いよいよ** 就航!

格安航空会社(LCC)大手のピーチ・アビエーションがたんちょう釧路空港と関西国際空港を結ぶ路線が就航します。一日一往復運航の予定で「ひがし北海道」路線の開設はLCCとして初めてとなります。ピーチの主要利用者層である20~30代女性を中心に外国人観光客の取り込みも狙えるものです。

阿寒のアイヌ文化、野生動物や新鮮な海、山の幸、大自然とともに楽しむアクティビティなど豊富です。

「ひがし北海道」がアジアに誇る観光ブランドになることに期待も寄せられます。また、釧路市は訪日外国人旅行者を地方へ誘客するモデルケース「観光立国ショーケース」に観光庁から選定され、環境省が進める「国立公園満喫プロジェクト」、釧路市と弟子屈町と連携して取り組んでいる「水のカムイ観光圏」などを推し進めるにも釧路と関西の路線を定着させることが観光を盛り上げていくうえでも重要です。

アジアの玄関口でもある関西国際空港との定期便が就航することは大きな弾みになると考えます。もちろん課題のひとつにあげられる二次交通の整備をすることも重要案件であり、しっかりと各関係団体と連携し取り組んでいきます。



滞在型 周遊観光を さらに強化



外国人観光客の増加を目指す「観光立国ショーケース」のモデル都市、金沢、長崎、釧路の市長が一同に集う会合が今年一月、長崎市内で開催されました。

昨年より観光庁の後援を受け、3都市における観光まちづくり、訪日外国人誘客に関するさまざまな施策や成果について全国に発信するとともに、2020年オリンピック、パラリンピック東京大会までに世界から選ばれる観光都市の実現を図るため、官民一体となり取り組むことを目的に3市持ちまわりで開催されています。

昨年1月に第1回目が金沢市で開かれ、来年3回目は釧路市で開催されます。今回、市街地の体験型コンテンツづくりを必要としている釧路市は20数社と面談し、企業や他市の取り組みを知り、参考にできるものを吸収。ピーチ就航に伴い、国内外からの観光客増加に期待するとともに滞在型周遊観光の定着を目指します。

待望の釧路市中央図書館がオープン!!

2月3日、市立釧路図書館は「釧路市中央図書館」となり北大通でリニューアルオープンしました。

これまでの図書館の約1.7倍の広さとなり、新釧路道銀ビル3〜7階までのフロアにさまざまな工夫がなされています。

3階は一般利用の方が入ることはできず、職員が利用する立ち入り禁止フロアになっています。

4階はミニ企画展示が行われるコーナーがあり絵本や児童書をはじめ、書籍約35,000冊を収蔵。

読み聞かせができるファミリー読書ルームもあり、子供と大人が一緒に読書を楽しめるフロアです。

また、予約した本を受け取る専用コーナーや自動返却ポストも備えられています。

5階は約65,000冊の実用書、郷土資料、小説などが収蔵されています。調べものの相談を受けるレファレンスコーナー、読書が不自由な方の

ための対面読書室、補聴器の貸し出し、拡大読書機などの利用もできます。

6階は文学の街、釧路にふさわしいフロアです。小説家、歌人、詩人、劇作家などさまざまなジャンルの作家が

釧路と関わりを持っています。ここでは常設展示として釧路文学の歴史を映像やデジタル年表で公開。また、石川啄木、原田康子、直木

賞作家、桜木紫乃など釧路ゆかりの作家たちをパネルで紹介。原田康子デビュー作「晩歌」の手書き原稿の複製品や絶版になってしまっ

て手に入らない本など、ここでしか見られない貴重な資料がたくさんあります。同じフロアには約34,000冊

の国内、海外の文学に関する書籍も収蔵されています。7階ラウンジは飲食可能なエリアで

す。幣舞橋や北大通が一望でき、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

視聴覚コーナーには半個室になった10ブースがありCDやDVDなどをゆつくり

楽しめます。その他、作品展示ができる展示室、個人、グループが学習

できる個人学習室、グループ学習室もあり幅広い用途として使用ができます。

市の中心部に開館した図書館は車を持たない中高生、大学生、高齢者の方々に今まで以上に利用していただくとともに、本により一層親

しんでもらうことを目的としています。また、中心市街地の活性化につな

げていく取り組みも参ります。

釧路市中央図書館の整備コンセプト

JR釧路駅と幣舞橋間の北大通に面した中心街に位置する利便性の高い立地条件を活かし、市民が利用しやすく、また、市民の知的活動の拠点となる施設づくりを行いました。テナントビル中間階の5フロアにまたがる複層型図書館として、各フロア構成のわかりやすさとスムーズな動線確保を行い、快適な室内環境と高度な情報環境を提供します。

1 複層フロアでも使いやすい動線構成

- 図書館専用エレベータの設置
- 図書館内へ緩やかな勾配、ゆとりのある専用階段の設置

2 開放感あふれる閲覧室づくり

- 明るい窓際へ閲覧テーブルの設置
- ゆとりのある高い天井で、圧迫感のない開放的な空間を創出

3 知的活動を支える施設づくり

- ICタグを活用した自動貸出機、自動返却機、予約資料受取コーナーの設置
- レファレンス(調べもの相談)コーナー、個人学習室の設置

4 誰にでもやさしいユニバーサルデザイン

- 多目的トイレ、授乳室、拡大読書器等の設置

ICタグを活用した資料管理システムの導入

釧路市中央図書館の整備にあたり、利用者の利便性と資料管理の効率化の向上を図るため、ICタグによる資料管理システムを導入し、自動貸出機や自動返却機、予約資料受取コーナーを新たに設置しました。



誰もが安全快適に利用できる図書館

図書館は、多くの人が利用する施設です。その誰もが、安全に快適に利用できるように、ユニバーサルデザインの施設とし、特に障がいのある方々や乳幼児を連れても利用しやすいよう車椅子専用席や授乳室などを新たに設置しました。



見えないところで図書館を支えるフロア

3階フロアは、図書館運営を支え、業務を行うバックヤードを中心として一般の利用者が使用しないスペースです。



閉架書庫

約23万冊の収蔵能力を持ち、貴重な資料や保存を続けるべき資料を機能的に収蔵します。

館外支援室

学校図書館などへの団体貸出、図書館バスサービスの準備や作業スペースとして使用し、館外支援活動の拠点となります。

子どもと大人が一緒に読書を楽しむフロア

4階フロアは、図書館のエントランスとなるフロアとして、来館者を歓迎し、ゆったりとくつろげる空間となります。また、親子の会話やふれあいをはぐむ空間として、子どもと大人と一緒に読書を楽しめるフロアとします。



ティーンズルーム

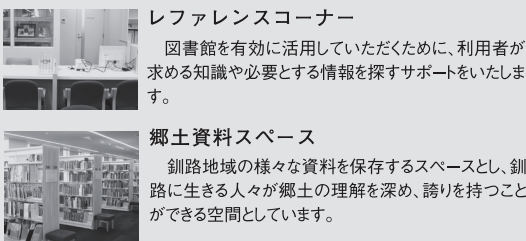
中学生、高校生が気軽に図書館を訪れ、本に触れられるよう、中高生向けの図書を配置し、仲間談話ができるスペースとしています。

児童コーナー

乳幼児から小学生までの利用を考え、絵本、紙芝居、児童書などを配置します。また、じっくり読書と学びを深められるよう、閲覧コーナーと子ども用の視聴覚ブースも利用できます。

じっくり読書、しっかり調べるためのフロア

5階は、じっくり読書を楽しむとともに、しっかり調べものを行うためのフロアとして、各機能を配置しています。



レファレンスコーナー

図書館を有効に活用していただくために、利用者が求める知識や必要とする情報を探すサポートをいたします。

郷土資料スペース

釧路地域の様々な資料を保存するスペースとし、釧路に生きる人々が郷土の理解を深め、誇りを持つことができる空間としています。

文学の街、釧路を楽しむフロア

6階は、多くの著名な作家を輩出した釧路を象徴する文学館を設置するとともに、「文学」に分類される本を配置し、「文学の街、釧路」を印象付ける特徴的なフロアとしています。



一般開架・閲覧スペース

文学に親しむ空間として、落ち着いて読書を楽しむため、窓に面した個別の閲覧スペースを確保しています。

釧路ゆかりの作家たち

桜木紫乃、原田康子、石川啄木をメインとして、釧路ゆかりの作家たちを紹介し、直筆原稿や初版本などをご覧いただけます。

企画展示スペース

釧路ゆかりの作家の企画展をはじめ、文学により深く親しみ、興味を持ってもらえるような企画展示を年4回ほど実施していきます。

ゆったり多彩な図書館ライフを楽しむフロア

7階は映画会、講演会などのイベントの開催や視聴覚資料の利用ができ、学びやくつろぎの空間として図書館の滞在を楽しむフロアとしています。



多目的ホール

椅子約120席を設置でき、映画会、講演会、朗読会の図書館行事など、多様な催しを開催することができます。

学習室

落ち着いて学習ができる個人学習席47席のほか、目的に応じてグループで利用できるスペースも用意しています。

施設概要

- 延床面積 5,289.48㎡
- 構造規模 10階建てビル内の3~7階
- 駐車場 70台(他身障者用駐車スペース2台)
- 駐輪場 30台
- 収蔵可能資料数 約45万冊



Free Wi-Fi

公衆無線LAN(フリーWi-Fi)が利用できます。パスワードについては各階受付でご案内します。

